

## 電気亜鉛めっき（クロメートと ユニクロ）についてⅢ

電気亜鉛めっきは比較的安価な表面処理のため、鉄及び鋼素地上に防食の目的で広く用いられています。

電気亜鉛めっき後、クロム酸などに侵漬することによって、亜鉛の表面にクロム酸亜鉛 ( $ZnCrO_4$ ) などの薄い皮膜を生成させる事をクロメート処理といい、その時の条件によって**有色クロメート** (通称：クロメート) や、**光沢クロメート** (通称：ユニクロ) に別れます。

### ●**有色クロメート** (通称：クロメート)

防食目的に用いる厚くて有色な**防食用クロメート皮膜で、金色をしています**。ネグロスの製品では主にパイラック等に使用しております。

### ●**光沢クロメート** (通称：ユニクロ)

クロメート処理によって亜鉛に対して防食皮膜を生成させると同時に、化学研磨作用を利用して、**めっきに光沢を与えたクロメート皮膜で、銀色をしています**。ネグロスの製品では主にレースウェイの附属品等に使用しております。

電気設備分野では、**屋内用途の製品の表面処理**として一般に広く使用されています。

又、屋外用途では、溶融亜鉛めっき仕上げ又はステンレス鋼製等をご使用下さい。